

参加者へのご案内

□ 第21回日本在宅医療学会学術集会

参加受付

東京ファッションタウンTFTホール (東京・有明)

2010年6月 12日(土) 8:30~17:30

13日(日) 8:30~16:30

参加費 医師・企業 10,000円

コメディカル・その他 5,000円

参加証 (ネームカード)

会場では参加証を必ずご着用ください。参加証を装着していない方は入場をお断りし致します。

プログラム抄録集・・・1冊 1,000円

日本在宅医療学会会員の方々には予めご送付しております。学会当日は本冊子をご持参ください。

□ 医療連携スキルアップ「地域連携パス・セミナー」～ネットワーク構築の実践ポイント～

2010年6月12日(土) 13:00~16:40(予定)

参加費

日本在宅医療学会会員の方 2,000円(資料含む)

日本在宅医療学会非会員の方 5,000円(資料含む)

□ 医師・看護師・薬剤師のための外来化学療法実践セミナー inお台場 2010

2010年6月13日(日) 9:30~15:35 開場:8:30

参加費

日本在宅医療学会会員の方 2,000円

日本在宅医療学会非会員の方 5,000円

事前登録です。

テキストは、学会員・非学会員ともに別売りとなります。1冊1000円です(セミナー当日にご購入ください。)

□ 懇親会 (トワイライト・パーティー)

参加者の懇親、情報交換の場としまして、6月12日(土) 18:00より東京ファッションタウンTFTホール内 ホール500 ホワイエにて開催いたします。参加費は2,000円です。どうぞ奮ってご参加ください。

□ ランチョンセミナー

整理券制です。ランチョンセミナー参加希望の方は整理券をお受け取りのうえ会場へお越しください。

配布期間:6月12日・13日とも 8:30~ (注)整理券は先着順にお渡しします。

配布場所:西館2F ホワイエ 総合受付付近

□ 評議員会

日時：6月12日(土) 11:00～12:00

場所：TFTビル 東館902

□ 総会

日時：6月13日(日) 16:10～16:30

場所：B会場(TFTビル 西館2F ホール500)

□ 日本在宅医療学会への入会手続き・年会費納入について

総合受付にて承ります。

□ その他

討議される先生方へ

質疑および討論は必ず座長の指示に従い、会場内のマイクを使用し、所属・氏名を明らかにしたのち発言してください。

お呼び出し

会場内でのお呼び出しは原則として行いません。総合受付付近掲示板をご利用くださいませ。

撮影について

許可のない、会場内での写真撮影、録音、VTRは禁止します。

喫煙について

所定の場所以外での喫煙はお断りします。

クロークについて

TFTビル 西館2F ホール1000 廊下奥にて行います

2010年6月12日(土) 8:30～20:00(トワイライトパーティ終了まで)

13日(日) 8:00～16:45

□ 座長の皆様へ

担当セッション開始10分前に会場内前方の次座長席に着席ください。ご担当セッションの進行に関しましては、時間内に終了するように、ご協力をお願い致します。

□ 演者の皆様へ

1. プログラムの円滑な進行のため、時間厳守をお願いします。一般演題の各演者の持ち時間は合計8分(発表5分+質疑応答3分)です。
2. 会場では各演者ご自身で演台上の機材を用いてスライドの操作をしていただきます。
3. 口演終了1分前に緑ランプが点灯、終了時に赤ランプが点灯します。

パソコンを持ち込まれる方へ

1. PCセンターでケーブルの接続を確認してください。
2. 事務局ではD-sub15ピン(ミニ)のケーブルを用意します。
3. 一部のPCでは本体付属のコネクターが必要な場合がありますので、必ず持参してください。
4. 事前に各自(自宅・学校)のPCから外部モニターに正しく出力できることを確認してください。修正が無い状態でお持ち込み下さい。
5. 画面の解像度はXGA(1024×768、60Hz)です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れたり、映らない場合がありますのでこのサイズ以外の解像度の使用はお控え下さい。
6. スクリーンセーバーと省電力設定は事前に解除しておいてください。
7. 会場にて電源コンセントをご用意しておりますので、PC用ACアダプター等、電源コードを必ずお持ちください。
8. 念のためバックアップデータとして、CD-RもしくはUSBデータを必ずお持ちください。データ形式等は、以下の「データを持ち込まれる方へ」をご参照ください。
9. 発表後は、会場内PCデスク(発表演台の近くにオペレーターがおります)またはPCセンターにて、PCを返却いたします。

データを持ち込まれる方へ

1. 事務局で用意するPCのOSは、Windows XPです。
2. プレゼンテーションソフトは、Microsoft PowerPoint 2003、2007をご用意します。フォントはOS標準のもののみをご用意します。画面のレイアウト・バランスを揃えるにはMS Pゴシック、MS P明朝、Times New Roman、Centuryのフォントを推奨致します。
3. お持ち込みいただくメディアは、CD-RもしくはUSBメモリーでお願いします。
4. 発表データをCD-Rにコピーする時には、ファイナライズ(セッションのクローズ・使用したCDのセッションを閉じる)作業を必ず行ってください。この作業が行われなかった場合、データを作成したPC以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能になります。パケットライト方式のCD-Rは使用できません。
5. PCセンター、事務局ではデータの修正はできません。
6. 必ず事前にご自身でウイルスチェックを行ってください。
7. 持ち込まれるメディアには、当日発表のデータ(完成版)以外入れないようにしてください。
8. お持ち込みのCD-Rには、氏名、機関、セッション名、演題番号をご記入ください。画面の解像度はXGA(1024×768、60Hz限定)です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れたり、映らない場合がありますので、このサイズ以外の解像度の使用はお控えください。
9. 受付時にコピーをした発表データは、学会終了後、事務局にて全て消去致します。

【受付方法】

1. 場所：会場の総合受付近くにPCセンターを設置致します
2. 時間：期間中 セッション開始1時間前よりセッション終了まで

□ 各種単位取得に関して

本学術集会は下記単位認定の対象となります。

- 医師 「日本医師会」生涯教育講座の対象学会です。

総合受付にて「日本医師会生涯教育講座参加証」をお渡しします(10単位)。

カリキュラムコード(20コード)

2 継続的な学習と臨床能力の保持	21 食欲不振
4 医療倫理	22 体重減少・るい瘦
5 医師-患者関係とコミュニケーション	29 認知能の障害
7 医療制度と法律	47 誤嚥
8 医療の質と安全	49 嚥下困難
10 チーム医療	73 慢性疾患・複合疾患の管理
12 保健活動	78 脳血管障害後遺症
13 地域医療	80 在宅医療
14 医療と福祉の連携	81 終末期のケア
19 身体機能の低下	82 生活習慣

- 看護師 「認定看護師更新審査」の自己研鑽ポイントの対象となります。

申請にあたりましては、日本看護協会公式ホームページをご覧ください。

<http://www.nurse.or.jp/>

- 薬剤師 日本薬剤師研修センター「研修認定薬剤師制度」の単位取得研修として認定されております。年会に参加される最初の日に参加証を提示して、入場日の確認証明(押印)を受けてください。認定シールは参加最終日の退場時に、総合受付で入場日確認印のある参加証を提示して受け取ってください。

受講単位：1日間 3単位・2日間 6単位

雑誌投稿について

例年通りご発表頂きました内容を「癌と化学療法」誌第37巻Supplement II (12月臨時増刊号) に掲載致します。

別刷は有料です。料金は30部まで15,750円(税込)、31~100部まで26,250円(税込)です。

それ以上の部数については下記出版社にお問い合わせ下さい。

組上がり3頁を超えた場合は文章等をカットして頂くか、超過した組上がり1頁につき31,500円(税込)の超過料金を申し受けます。

発表内容を以下の要領でご執筆の上、当日PCセンターにご提出頂くか7月20日(原稿締切日)までに下記編集部宛にご送付下さい。締切日以降のご提出は掲載されない場合がありますのでご注意下さい。なお、筆頭著者は日本在宅医療学会の会員に限ります。会員になられていない方は至急、入会の手続きをお済ませ下さい。

<執筆要項について>

1. 原則的にワードプロセッサを使用し、1頁400字(20字×20行)の形式として下さい。
お手数ですがCDまたはフロッピーディスク、MO等に保存したものとプリントアウトした原稿を一緒にご提出下さい。
また、ご使用のコンピューターOS (Windows 7, Windows Vista, Mac X, Mac 9など) を明記願います。
なお、ご投稿頂きましたCD、フロッピーディスク、MO等はご返却致しません。
2. 原稿総枚数は400字詰12枚以内を厳守して下さい。図表1点につき400字と計算、文献、400字以内の和文要旨、英文Summary (和文要旨の英文)、著者名、所属、Key words (2~3語程度)の英文表記を含めて下さい。
* 本誌は日本消化器外科学会の評議員審査(業績コード:2A3005)および日本がん治療認定医を取得するための業績基準に定められた和文論文発表の学術雑誌です。
またMEDLINE等の収載対象誌です。
3. 写真は原則として、モノクロ掲載となります。(カラー掲載の場合は実費をご負担頂きます)
4. 文献の書き方は下記の例に従って下さい。著者名は筆頭から3名まで記載し、題名、雑誌名、巻、頁(何頁~何頁まで)、発行年を明記して下さい。
〔例〕1) 山口 豊, 香月秀雄, 小山 明・他: 肺癌外科療法における補助化学療法の評価.
癌と化学療法 3: 17-25, 1976.
2) Tellez C, Benson III, Lyster MT, *et al*: Phase II trial of chemoembolization for the treatment of metastatic colorectal carcinoma to the liver and review of the literature. *Cancer* 82:1250-1259, 1998.

癌と化学療法社 在宅医療特集号編集部

川 村

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-3 リッシュビル2F

TEL: 03-3278-0052 FAX: 03-3281-0435

E-mail: ccp@blue.ocn.ne.jp